

研究成果の刊行に関する一覧表

論文名〔書名または雑誌名（巻号数）〕	刊行年月日	刊行書店名	執筆者氏名
小児虐待の時代推移 〔小児保健研究（第55巻2号, p.227）〕	1996年3月	小児保健協会	谷村雅子, 松井一郎, 小林 登
児童虐待の発見・予防と支援システム 〔地域保健（27（6）: 119-124）〕	1996年 7月15日	地域保健研究会	松井一郎
児童虐待の生態学 〔児童相談（81号: 1）〕	1996年 8月1日	神奈川県児童相 談所	松井一郎
先天異常児の出産に対する両親の反応 〔ペリネイタルケア（第15巻8号, p.697）〕	1996年8月	メディカ出版	松井一郎
児童虐待を防止するための周産期管理 〔周産期医学（第27巻, 増刊号）〕	1997年8月 予定	東京医学社	松井一郎, 谷村雅子
こどもの虐待における救急看護婦の役割 〔エマージェンシー・ナーシング（Vol.9）〕	1996年9月	メディカ出版	秋山弘子, 他
救急処置室からみた小児虐待 〔エマージェンシー・ナーシング（Vol.9）〕	1996年9月	メディカ出版	上村幸子, 他
地域における医療機関での児童虐待防止活動 〔筑後小児科医会会報（第11号）〕	1996年12月	筑後小児科医会	橋本信男, 他
栃木県小児虐待防止ネットワークの活動 〔とちぎ子ども白書（1996年）〕	1996年 11月12日	（発行）下野新聞社 （編集）とちぎ子ども も学会	下泉秀夫
虐待を受けた小児の問題と看護ケア 〔'96年版 メンタルケアナーシング（第2巻第 3号）〕	1996年 9月10日	（企画）日本総合研 究所 （発行）日総研出版	下泉秀夫
子どもへの虐待と看護. カリキュラム案とその 展開 〔看護教育新カリキュラム展開ガイドブック 9. 小児看護学〕	1997年 1月15日	医学書院	朝野春美, 下泉秀夫
児童虐待 〔現代の小児保健学〕	in press	日本小児医事出 版社	下泉秀夫

論文名〔書名または雑誌名(巻号数)〕	刊行年月日	刊行書店名	執筆者氏名
診断・治療に困難を極めた症例とそこから得た教訓. 新生児期の発疹性疾患 〔周産期医学(第27巻第2号)〕	1997年2月	東京医学社	坂田泰子, 仁志田博司
H, 小児の心身症. 19, 発達障害と心理的問題 〔TEXT小児科学(p571-578)〕	1996年 12月3日	南山堂	星加明德
XVI, 精神障害 〔小児科学新生児学テキスト第2版(p878-901)〕	1996年 3月15日	診断と治療社	星加明德
夜尿症 〔臨床医(22, 増刊号, p.1745-1746)〕	1996年 6月25日	中外医学社	星加明德, 窪田 豊, 河島尚志
10, 睡眠時異常行動. 小児疾患のための病態生理 〔小児内科(28, 増刊号, p.881-884)〕	1996年 11月30日	東京医学社	星加明德, 細部裕子, 篠本雅人, 高木 朗, 岩坪秀樹, 武隈孝治
夜尿症児への対応 〔総合臨床(45(11):2633-2634)〕	1996年 11月1日	永井書店	星加明德, 王 傳育, 山田直人, 荻原 大, 染谷 林, 石原絵理, 池田明代
7, 心身症. VII, 健康観察上での問題点と対応 〔小児科臨床(49, 増刊号, p.1463-1469)〕	1996年 12月1日	診断と治療社	星加明德, 宮本信也, 生野照子, 平山清武, 齋藤万比古
夜間睡眠中の非痙攣性異常行動に関する臨床脳 波学的研究 〔小児の精神と神経(36(2):103-110)〕	1996年 6月1日	国際医書出版	窪田 豊, 星加明德
—子どもの問題行動— 〔お母さんの安心小児科〕	1996年 12月17日	アドア出版	星加明德
本邦における小児心身症の実態調査成績 —発 症の背景因子と増強因子— 〔小児科(37(7):853-858)〕	1996年 6月1日	金原出版	星加明德, 宮本信也, 生野照子, 平山清武, 齋藤万比古
都市災害の中の障害児達 〔季刊子ども学(10:76-83, 1996)〕	1996年 1月1日		宮本信也

論文名〔書名または雑誌名(巻号数)〕	刊行年月日	刊行書店名	執筆者氏名
痛みの心理学 〔二瓶健次編集：NEW MOOK小児科 9. 小児の痛み (p.23-30)〕	1996年 5月20日	金原出版	宮本信也
精神発達の障害 〔柳沢正義, 阿部俊明, 多田 裕編：小児科学TEXT (p.560-570)〕	1996年 12月3日	南山堂	宮本信也
小児科医からみた小・中・高生の健康問題と親・教師への助言 〔安藤春彦, 土橋圭子編：子どもの学校生活の相談指導 (p.113-132)〕	1996年 12月20日	篠原出版	宮本信也
心身症発症のメカニズム 〔心身医療 (9 (1) : 81-85, 1997)〕	1996年 12月25日		宮本信也
言葉の遅れ 〔日野原重明, 阿部正和監修：今日の治療指針 1997年版 (p.803)〕	1997年 1月1日	医学書院	宮本信也
混沌の極から生の根源へ 〔斎藤茂男編：子どもの世間 (p.260-286)〕	1996年 11月20日	小学館	生野照子
児童精神科で出会う思春期の子どもたち 〔小児看護 (19巻7号)〕	1996年7月	へるす出版	齋藤万比古
自立の危機としての諸現象 〔小児看護 (19巻8号)〕	1996年8月	へるす出版	齋藤万比古
大人になにができるだろうか 〔小児看護 (19巻10号)〕	1996年9月	へるす出版	齋藤万比古
青年期心性の展開とその適応障害としての不登校 〔思春期青年期ケース研究 3. 不登校と適応障害〕	1996年7月	岩崎学術出版	齋藤万比古 (齋藤万比古, 生地新責任編集)
IDM (Infants of diabetic mothers) の一般管理 〔周産期医学 (26 (3) : 407-412)〕	1996年 3月1日	東京医学社	佐藤雅彦, 小口弘毅, 松浦信夫

論文名〔書名または雑誌名(巻号数)〕	刊行年月日	刊行書店名	執筆者氏名
小児期発症の思春期・青年期糖尿病 〔診断と治療(84(9):1763-1767)〕	1996年 9月1日	診断と治療社	横田行史, 松浦信夫
小児糖尿病の治療の進歩 〔日本医事新報(3795号:27-32)〕	1997年 1月18日	日本医事新報社	横田行史, 松浦信夫
異常インスリン血症 〔小児内科(28(増刊号):469-472)〕	1996年 8月1日	東京医学社	横田行史, 松浦信夫
Molecular epidemiology of IDDM in the Western Pacific Rim Region. 〔Diab Res Clin Pract(34(suppl):s117- s123)〕	1996年 12月1日	Elsevier	Matsuura N, Ko WW, Park YS, Elliott R, and the WHO Diamond Molecular Epidemiology Sub-Project Group.
Large-scale study of an A-to-G transition at position 3243 of the mitochondrial gene and IDDM in Japanese patients. 〔Diabetologia(39(1):245-246)〕	1996年 1月1日	Springer	Uchigata Y, Mizota S, Yanagisawa K, Nakagawa Y, Ikegami H, Yamada H, Miura J, Ogihara T, Matsuura N, Omori Y.
Age-dependent association of HLA-A24 in Japanese IDDM patients. 〔Diabetologia(39(2):371-372)〕	1996年 2月1日	Springer	Mizota M, Uchigata Y, Moriyama S, Tokunaga K, Matsuura N, Miura J, Juji T, Omori Y.
病弱児の知覚されたソーシャルサポートとスト レス反応に関する研究—入院中の気管支喘息 児(中学生)を対象に— 〔国立特殊教育総合研究所紀要(24:9-18)〕	1997年 3月予定		武田鉄郎

論文名〔書名または雑誌名（巻号数）〕	刊行年月日	刊行書店名	執筆者氏名
入院児のQOL向上を目指して入院している慢性疾患児のセルフ・エフィカシー（自己効力感）に関する検討 〔小児の精神と神経（37（1））〕	1997年3月 予定		武田鉄郎, 原 仁